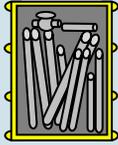
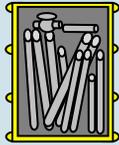
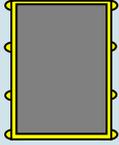


低レベル放射性廃棄物埋設施設の増設について

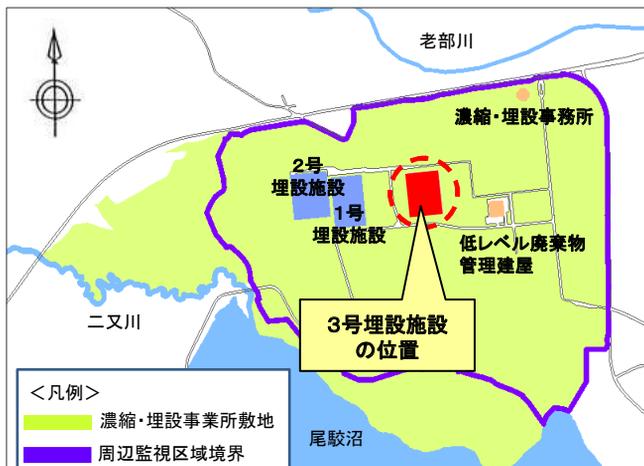
○ 3号埋設施設の増設

- 低レベル放射性廃棄物を受け入れている2号埋設施設が満杯となる見込みのため、原子力規制委員会に**3号埋設施設の増設等に関する事業変更許可申請を、2018年8月に行い、2021年7月に許可を取得しました。**
- 埋設する廃棄物は、**2号埋設施設で受け入れているものと同じもの**です。

	3号埋設施設	2号埋設施設（操業中）	1号埋設施設（操業中）
廃棄物の種類	<p>2号埋設施設と同じ</p>  <p>断面イメージ図</p> <p>充填固化体*</p>	 <p>断面イメージ図</p> <p>充填固化体*</p>	 <p>断面イメージ図</p> <p>均質・均一固化体*</p>
放射線量 (廃棄体表面の 1時間あたり)	10mSv/hを超えない	10mSv/hを超えない	10mSv/hを超えない

*充填固化体、均質・均一固化体については、うら面をご参照ください

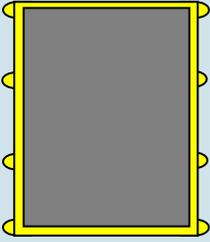
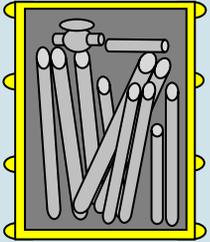
○ 3号埋設施設建設予定地



低レベル放射性廃棄物埋設地（空撮）

(ご参考)

廃棄物の種類について

	均質・均一固化体	充填固化体
概要	 断面イメージ図  固型化方法例	 断面イメージ図  固型化方法例
内容物	濃縮廃液、使用済樹脂、焼却灰など	金属類、プラスチック、保温材、フィルター類など
固型化方法	セメント、アスファルト、プラスチックを用いてドラム缶に均質・均一に練り混ぜて固型化	切断・圧縮・溶融処理などを行い、ドラム缶に収納後モルタルで固型化

低レベル放射性廃棄物埋設までの流れ

